

子ども食堂推進事業補助金の設置について

1. 市内の子ども食堂

R5.6月時点で、市が把握している団体 11団体

- ・市HPに掲載（活動中） 5団体
- ・準備中・検討中等の団体 6団体

虐待の増加や貧困、人や地域とのふれあいの機会の減少等、子どもを取り巻く環境が深刻化する中で、近年子ども食堂は全国で増加傾向

2. 子ども食堂への支援について

* 現在の支援

・子ども食堂連絡会の開催

市が活動を把握している子ども食堂に呼びかけ、市からの情報提供や団体間の情報共有・橋渡し等を目的に年2回程度開催。

⇒課題共有・他団体からのアドバイス等、有益な情報を得る以外に、支援者の紹介や開催時の手伝い等の団体間の交流も生まれている

・活動の周知への支援

児童館等公共施設でのチラシ配布・掲示等。市HPに活動紹介や子ども食堂立ち上げのための情報を掲載（※①）

公民館を中心に関連各課で協働作成した「子どものための居場所マップ」への掲載（※②）

⇒児童館や市の情報媒体を通じて周知を行うことで、より多くの子どもの参加や地域や学校の理解が得やすくなる。

市HPを見た方から、寄付や手伝いの申し出等の反響も。

* 子ども食堂の抱える課題

- 食材費等の調達 ⇒ 昨今の社会情勢の影響を受けた食材・光熱費等の高騰、感染対策費用による負担増
- 開催場所の確保 ⇒ 調理場・食事場所となる無料の市内公共施設に限られ、団体によっては開催場所の確保が課題

* 子ども食堂への期待

- 子ども達の健やかな成長に不可欠な、「食」と「人との触れ合い」の場
- 「居場所」＝「自分のことを気にかけてくれる人がいる場所」の大切さ
- 支援が届いていない子どもや家庭を、必要な支援に繋げる窓口（きっかけ）の一つ

⇒ 子ども食堂の活動を推進します

3. 子ども食堂推進事業補助金の設置 ～令和5年7月スタートします！～

＜対象経費＞	・ 子ども食堂実施経費	消耗品、食材費、光熱水費、保険料、会場使用料等、 子ども食堂の実施に必要な経費
	・ 子ども食堂設備整備経費	新たな子ども食堂の立ち上げ、支援の拡充のための設備経費 (冷蔵庫や食卓、調理家電等の備品購入等)

子ども食堂の運営に必要な経費を補助することで、子ども食堂の安定した運営に繋がっていきます。

※① 市HPで子ども食堂の情報を発信しています

市内で活動する団体の紹介や子ども食堂を
やりたい方への情報提供など



※② 『子どものための居場所マップ』とは

市内にある、いろいろな遊びや学びをできることもの
ための居場所を紹介

